



平成22年6月9日  
国土交通省  
道路局

## 「また明日 きっと歩こう この道を」 ～平成22年度「道路ふれあい月間」推進標語 入選作品決定のお知らせ～

国土交通省では、「道路ふれあい月間」（8月）の行事の一環として、改めて道路の意義・重要性について考えて頂くことを目的に、本年2月から3月末までの間、広く一般から本月間の推進標語を募集しました。

その結果、6,006作品もの応募があり、5月20日に行われた審査懇談会による厳正な審査により、最優秀賞1作品、優秀賞8作品が選定されました。

（入選作品は別紙参照）

入選作品は、「道路ふれあい月間」の期間中に幅広く活用されます。

《審査懇談会 委員》（敬称略）

上野 誠 （奈良大学文学部教授、国文学者）

山村 レイコ （エッセイスト、国際ラリーライダー）

吉岡 耀子 （（株）JAF MATE社 ウェイズ元編集長）

<お問い合わせ先>

国土交通省道路局道路交通管理課 関谷・片倉 （代表）03-5253-8111 （内線 37424）  
（直通）03-5253-8482

※本記者発表資料については、国土交通省ホームページ（アドレス：<http://www.mlit.go.jp>）にも掲載しています。

## 平成22年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品

## ◆最優秀賞（1作品）◆

「また明日 きっと歩こう この道を」

加藤 広大 さん 13歳（神奈川県 足柄上郡山北町立三保中学校）

## ◆優秀賞（8作品）◆

## 【小学生の部】

「つうがくろ 大人になっても とおりたい」

石元 あゆ さん 10歳（高知県 土佐市立高岡第一小学校）

「いつまでも よろしくですよ どうろさん」

西原 ももか さん 11歳（高知県 土佐市立高岡第一小学校）

「弟に あわせて歩く 帰り道」

宮下 志穂 さん 10歳（東京都 八王子市立大和田小学校）

## 【中学生の部】

「何気なく 通るからこそ 感謝だね」

石塚 春秋子 さん 13歳（新潟県 柏崎市立第三中学校）

「その道が 町一番の 名所です」

仲畑 圭悟 さん 14歳（東京都 杉並区立和田中学校）

## 【一般の部】

「もう少し 歩いてみたい 道が好き」

門木 美椰子 さん 80歳（滋賀県 大津市）

「いい道で 出あいふれあい 語りあい」

新田 憲明 さん 59歳（香川県 東かがわ市）

「続いている 道の数だけ 夢がある」

松永 智文 さん 27歳（愛知県 海部郡大治町）